

## CSVデータを利用した商品一括登録のご説明（楽天）

楽天ショップに商品を登録する手順は次の通りです。

- ①画像データとCSVデータをダウンロードする。
- ②画像を[R-Cabinet]に登録する。
- ③[item.csv]を編集する。
- ④[item.csv][select.csv]をアップロードする。
- ⑤在庫のcsvデータをアップロードする。

※別ページで上記の5項目を詳しく説明しているのでご確認をお願いします。

### ※ご注意

楽天でcsvを使って商品一括登録する場合は、あらかじめ商品一括登録サービス（月額：10,000円）のお申し込みが必要となります。

## ①画像データとCSVデータをダウンロードする。

### ステップ1

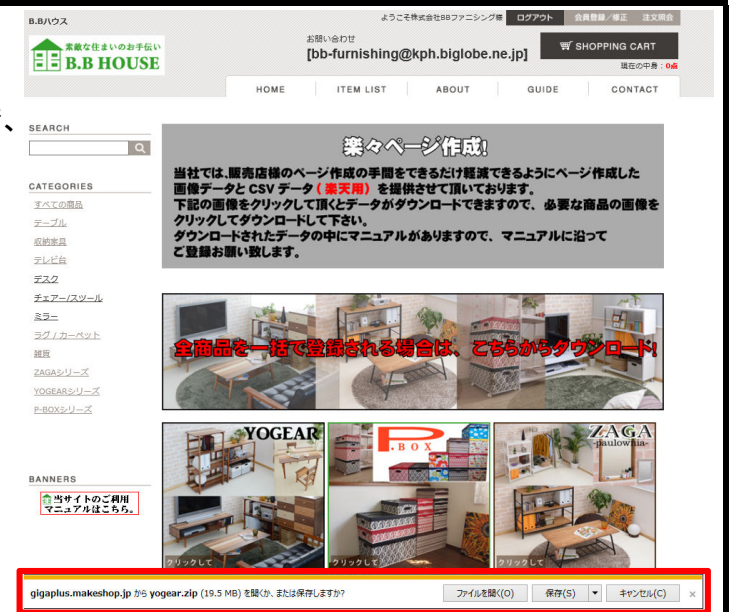
BBハウスのTOPページある下記写真で赤く囲っている所をクリックするとデータのダウンロードページに移動します。



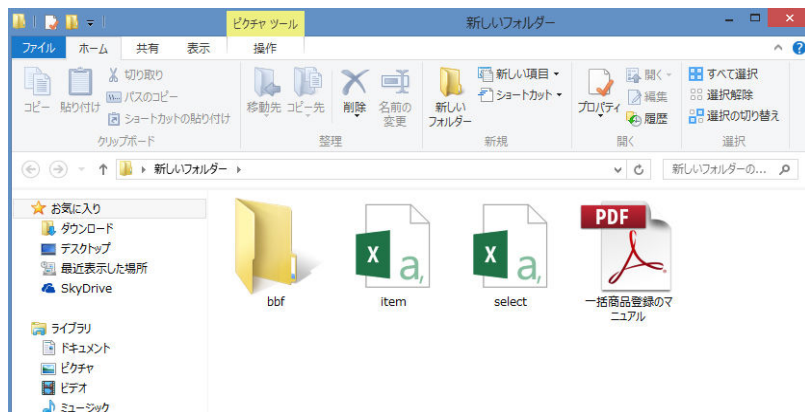
### ステップ2

右の写真のダウンロードページで必要な商品の写真の上でクリックすると、赤く囲ったバーが出てくるので、そのバーの保存を押すと、データがダウンロードされます。

※お使いのブラウザによっては、赤で囲ったバーが出ない場合もあります。



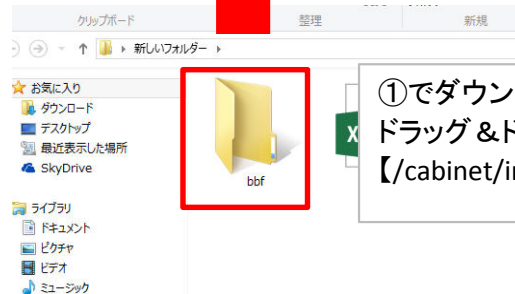
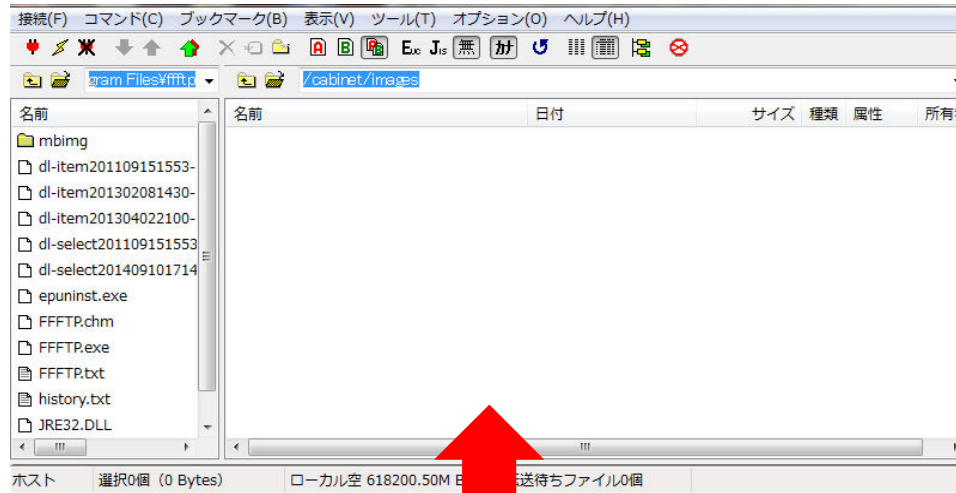
ダウンロードしたデータの中には、下記の4種類のデータが入っています。画像データは「bbf」というフォルダに入っています。  
※色展開のない商品の場合は、「select」というデータが入っておりません。



## ②画像を[R-Cabinet]に登録する。

①でダウンロードした画像データのあった「bbf」のフォルダーを、FTPクライアントソフトを使って楽天サーバーの【/cabinet/images】 のフォルダ内にアップロードします。

※FTPクライアントソフトは、インターネットで「FTP クライアント」等で検索するとフリーソフトが多数見つかりますので、そちらをご利用ください。(ソフトのインストールは自己責任で行ってください。)



①でダウンロードした、[bbf]のフォルダーをドラッグ & ドロップで、楽天サーバーの【/cabinet/images】に入れて下さい。

※アップロードするフォルダ名は変更しないようにして下さい。商品ページに画像が反映されなくなります。

### 一括でアップロードする際の注意

楽天では、プランによって1フォルダ内の許容画像数が異なります。アップロード先のR-Cabinetと、アップロードするフォルダのファイル数をご確認ください。各プランの許容画像数については、楽天RMSのマニュアルからご確認ください。

### ③[item.csv]を編集する。

## ステップ1

①でダウンロードした[item]ファイルを、CSV編集ソフトを利用して開いてください。

※CSVの編集ソフトは、マイクロソフトのAccess やエクセル、フリーソフトの【Cassava】等があります。

エクセルで編集した場合は、文字化けなどを起こす事があるので、AccessかCassavaで編集することをお勧めします。

※フリーソフトの【Cassava】は、インターネットでCassavaと検索すれば出てきます。  
(ソフトのインストールは自己責任で行ってください。)

ここでは、フリーソフトの【Cassava】を使用して説明します。

## ステップ2

最初に任意で設定して頂く項目として、8行目の「販売価格」と、11～14行目の「送料」の項目があります。

下記の写真の赤枠の「販売価格」は空欄となっておりますが、必須入力の項目ですので、各店舗様で販売される価格を入力して下さい。

※商品によっては下限売価が設定されている商品があり、その場合「販売価格」には下限売価が入力されております。

下記の写真の青枠の「送料」の項目ですが、この送料の設定は店舗様によって様々となりますので、各店舗様で設定して頂く事になります。  
11行目の送料の所には最初から「0」が入っておりますが、この「0」は、送料別の設定を意味しておりますので、もし送料込で販売される店舗様の場合は、この数字「1」に変更して下さい。

送料別の設定をされる店舗様は個別送料や送料区分で送料の入力をお願いします。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1	コン	商品	商品	全店	PCF	モバ	商品	販売価格	表示	消費	送料	個別送料	送料区分1	送料区分2	代引
2	n	zt-9	ZT-1	2154			アン			0	0				0
3	n	zgt-	ZGT	2154			ガラ			0	0				0
4	n	zd-9	ZD-1	2157			パン			0	0				0

## ステップ3

下記写真の様に、26行目「スマートフォン用商品説明文」と、27行目「PC用販売説明文」と、28行目「商品画像URL」には、【●●】の記号が入力されてるので、これらの記号を変更します。

まず【●●】は店舗様の、《店舗URL※1》に置き換ええないといけませんので、下記写真の赤枠で囲って検索の中に、「検索・置換」があるので、クリックすると、別ウィンドウで青枠のページが出てくるので、この中の検索する文字の所に●●を入れて、置換後の文字例に《店舗URL※1》を入れて、「全て置換」をクリックすると、全ての●●が《店舗URL※1》に置き換えられます。

※1) 店舗URLは楽天店舗トップページのURL <http://www.rakuten.co.jp/●●/> の、●●の部分になります。

[illegible]

①ここに「●●」を入れる。

②ここに「店舗URL※1」を入れる。

③全て置換をクリックする。

## ステップ4

ステップ1～3まで作業が済んだら、データを上書き保存して下さい。

これで登録用のデータは完了です。

※一言メモ

樂天モール内で、他店との、品番比較される事を避けたい場合は、2行目と3行目に記入されている、当社の品番を使用せず、独自の品番を付けて頂いても結構です。もし独自品番を作成される場合は、「select」内の商品管理番号も、独自品番に変更が必要となりますので、ご注意ください。

#### ④[item.csv][select.csv]をアップロードする。

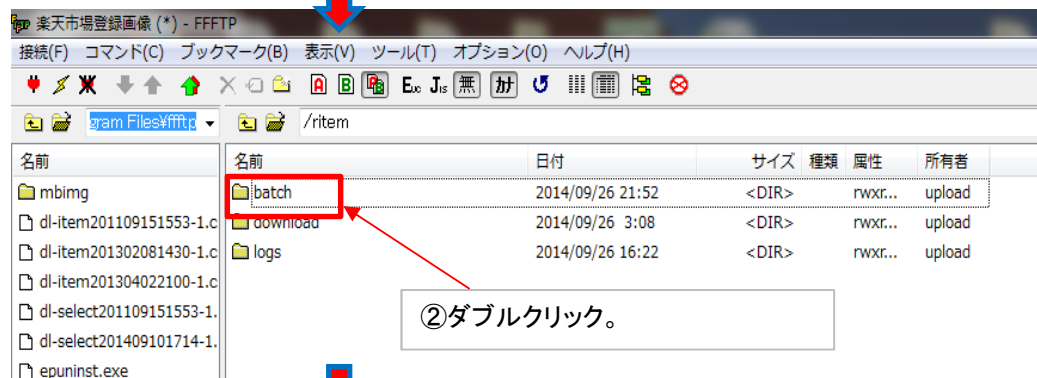
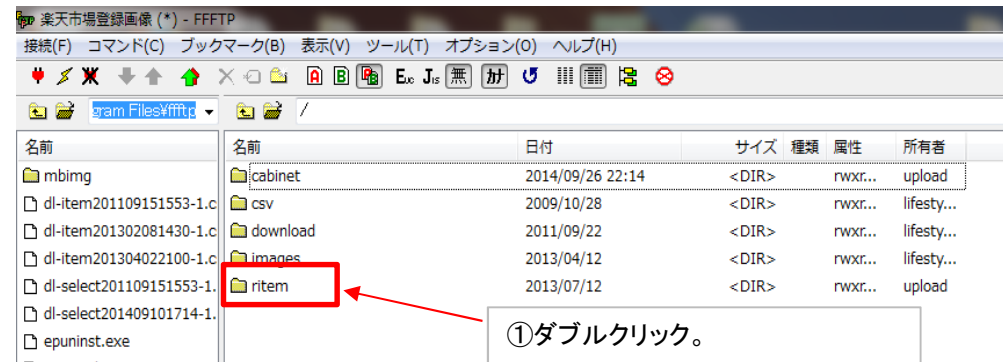
②で使った、FTPクライアントソフトを使って、右の写真の順番に進んで、楽天サーバーの「/ritem/batch」に進んで下さい。

次に③で編集した「item」データと、①でダウンロードしていた「select」のデータを一緒に、「/ritem/batch」のサーバーにドラッグ＆ドロップで入れて下さい。

※色展開等の選択肢がない商品は、「select」データは必要ないので、「item」データだけを入れて下さい。

エラーがなければ終了です。

エラーが出た場合は楽天サーバーの「/ritem/logs」のフォルダ内にあるエラーログを確認し、修正してから再度アップロードしてください。



③「item」「select」をドラッグ＆ドロップで、楽天サーバーの【/ritem/logs】に入れて下さい。





## ⑤在庫のcsvデータをアップロードする。

### ステップ1

BBハウスのTOPページある下記写真で赤く囲っている所をクリックすると在庫データのダウンロードページに移動します。



### ステップ2

右の写真のダウンロードページで赤く囲っている所をクリックすると、下の方に青く囲っているダウンロードバーが出てきます。そのバーに書かれている保存をクリックすると、在庫のCSVデータがダウンロードされます。

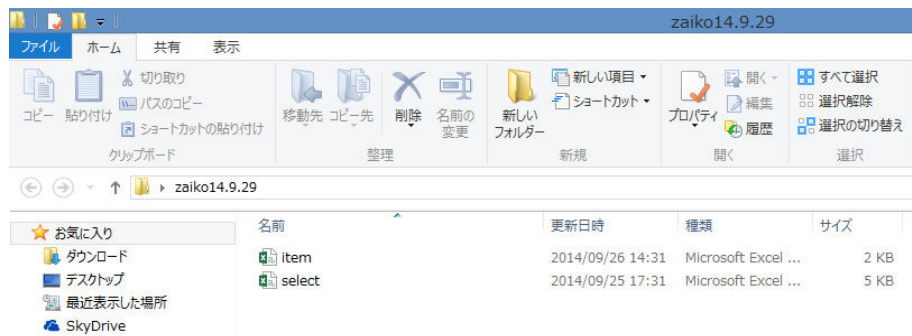


### ステップ3

ダウンロードしたデータの中には、下記の画像のように、「item」と「select」の2種類のデータが入っていますので、この2種類のデータを、手順④で説明した内容と同じ要領で、FTPクライアントソフトを使用して楽天サーバーへアップロードして下さい。

エラーがなければ終了です。

エラーが出た場合は楽天サーバーの「/ritem/logs」のフォルダ内にあるエラーログを確認し、修正してから再度アップロードしてください。



※店舗様によっては、当社の一部の商品のみを扱って頂いている場合がありますが、その場合に在庫CSVをアップすると、扱っていない商品の在庫はアップした時にエラーが掛かりますが、それ以外の取扱商品に関しては、在庫が更新されますので、扱っていない商品のエラーは無視して頂いて結構です。

これで、全ての項目が終了です。  
お疲れ様でした。